

2016 年度課題研究会活動成果報告書

課題研究会名：歯科医療情報における交換・連携に関する研究会

設置期間：2015 年 6 月 - 2019 年 3 月

代表幹事の氏名・所属：玉川裕夫・大阪大学歯学部附属病院

幹事の氏名・所属：齋藤 孝親・日本大学松戸歯学部

佐々木好幸・東京医科歯科大学

鈴木 一郎・新潟大学医歯学総合病院地域保健医療推進部

永松 浩 ・九州歯科大学総合診療学分野

森本 徳明・矯正歯科 森本

活動成果の概要：

課題研究会では、歯科領域の標準化を課題とした活動を継続しており、厚生労働省で検討中の”口腔診査情報標準コード”策定に貢献してきた。

その一環として、2016 年 11 月 21 日開催の第 36 回医療情報学連合大会（パシフィコ横浜）では、共同企画 1 ”口腔診査情報の標準交換規約—実装時の課題と展望—”を、日本歯科医療管理学会と開催している。共同企画では、まず、前年度に概要がまとめられた”口腔診査情報標準コード集”をたたき台として、日本歯科医療管理学会（二家本晃理事）、医療情報システム開発センター（齋藤孝親歯科標準化委員会委員長）、歯科コンピュータメーカ（株式会社モリタ開発部多貝浩行氏）、そして厚生労働省（綿本隆生医政局歯科保健課専門官）の関係者から実装時の想定課題とそれに関連するテーマを提示してもらった。次に、その内容について参加者と吟味した。この場での議論をふまえ、同年 12 月には、厚生労働省から口腔診査情報標準コード仕様（案）が発出されている。

同連合大会では、ワークショップとして、”地域包括ケア時代に歯科の情報連携はどうあるべきか”を開催し、日本歯科医師会地域保健委員会、千葉県柏歯科医師会地域医療担当理事、長崎大学病院医療情報部、日本歯科医師会常務理事に依頼してそれぞれの立場からの口演と、それに続く情報交換を行っている。このワークショップでは、地域包括ケアの現場で、歯科関係者間だけでなく、他職種も含めた情報連携を視野に入れ、より円滑な情報交換の仕組みについて議論がなされた。

さらに、2017 年 1 月 26 日開催の平成 28 年度大学病院情報マネジメント部門連絡

会議（大津）では、“電子診療録時代に歯科の診療録はどうあるべきか”と題した歯科セッションを開催した。大学病院での共同指導をテーマとし、紙診療録のころから医科と歯科での書式が異なっていたことを背景に、診療内容について指導する側とされる大学側の両者が、電子診療録を媒体としていかに効率よく情報共有できるかに主眼をおいた議論がなされた。

これらの議論の内容は、厚生労働省の作業部会（歯科診療情報の標準化に関する検討会）でも取り上げられ、口腔診査情報の標準交換規約で用いる“口腔診査情報標準コード仕様”については精査が加えられて、平成28年12月5日に厚生労働省案として同省のウェブサイトに掲載された。この案をもとに、2017年度には関連ベンダや都道府県歯科医師会の協力を得て、実証事業を行うこととなった。

資料 1.（第36回医療情報学連合大会共同企画詳細抄録）

資料 2.（口腔診査情報標準コード仕様（案））

<http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10801000-Iseikyoku-Soumuka/0000145590.pdf>

資料 3.（第36回医療情報学連合大会ワークショップ詳細抄録）

資料 4.（平成28年度 大学病院情報マネジメント部門連絡会議抄録）

活動成果の発表：

[雑誌論文] 計（5）件

- ①玉川裕夫、齊藤孝親、多貝浩行、綿本隆生：口腔診査情報の標準交換規約－実装時の課題と展望－、医療情報学、36(Suppl.); 34-37、2016.
- ②細野 純：在宅歯科医療の現状と地域医療連携、医療情報学、36(Suppl.); 96-98、2016.
- ③金剛寺高宏他：千葉県柏市における歯科と他職種との連携並びに情報共有の在り方について－柏歯科医師会の取り組み、医療情報学、36(Suppl.); 98-101、2016.
- ④松本武浩他：ICTを利用した医療情報ネットワークの価値と歯科の役割、医療情報学、36(Suppl.); 102-105、2016.
- ⑤杉山茂夫：地域包括ケアシステムにみる歯科医療機関の参加と ICT の利活用について、医療情報学、36(Suppl.); 106-107、2016.

[学会発表] 計（2）件

- ①玉川裕夫他：電子診療録時代に歯科の診療録はどうあるべきか～指摘事項よりの検討～、平成28年度大学病院情報マネジメント部門連絡会議、2017、大津.
- ②柳 文修他：適正な保険診療と電子カルテ～歯科における医療情報システムの利用について～、平成28年度大学病院情報マネジメント部門連絡会議、2017、大津.

[その他] 計(2)件

- ①平成28年度厚生労働省委託事業報告書 歯科診療情報の標準化に関する実証事業報告、公益社団法人日本歯科医師会、平成29年3月.
- ②口腔診査情報標準コード仕様(案)、厚生労働省、平成28年12月5日.